

食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 滋賀県支部

実施担当会員社名	株式会社 えんどう種苗	
実施校名	守山市立河西 小学校 2年生 3クラス 合計 90名	
実施期間	平成21年5月～7月	
栽培品目（品種）	千両2号なす、ピコとまと	
提携協力先	無し	
実施概要	時 期	内 容
	5月18日	定植(なす→プランター、とまと→6号鉢)
	6月9日	育て方勉強会開催(講師として遠藤が出向く)栽培ポイントを学習
	6月下旬～	随時収穫
	7月上旬	給食メニューに取り入れてもらう(なすの味噌汁、なすカレー、チャプチェとして食す)
学校からの評価	<p><u>最近、子どもたちが植物に触れる機会が少ない為、大変貴重な体験が出来た。</u></p> <p><u>また子どもたち自身が栽培した野菜を食することで、それぞれ何か大事なことを掴んで戴けたのではないかと。</u></p>	
児童からの声	<p><u>なすは嫌いだったけれどこれから頑張って食べます。</u></p> <p><u>栽培途中、葉っぱが茶色くなってびっくりしたけど一生懸命世話をしたら元気になってきて良かった。</u></p> <p><u>僕たちが作ったなすが給食に出て来て嬉しかった。</u></p>	
実施担当者の感想 今後の課題・要望	<p><u>予想以上に協力的で有難かった。</u></p> <p><u>特に授業の一環で栽培に関する勉強会が開催出来たり、収穫した作物を給食の食材に使って戴けたことは、今回の食育事業の大きな成果でありました。</u></p> <p><u>品種選定の上で「地場特産品」はやはり困難ではないでしょうか。固定種は一般的に作りにくい品種が多いので「病気に強く作りやすい品種」が良いと思います。</u></p> <p><u>打合せが年度をまたぐ為、最終的な詰めの話が遅れた。</u></p>	

食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 滋賀県支部

実施担当会員社名	(株) 太田種苗	
実施校名	滋賀県 近江八幡市立北里小学校 2年生 3クラス 合計 52名	
実施期間	4月～9月	
栽培品目 (品種)	ナス「千両二号」、コーン「ポップコーン」、トマト「千果」、ピーマン「エース」、オクラ「アーリーファイブ」、キュウリ「夏すずみ」	
提携協力先	(例) JA〇〇、NPO 法人〇〇 無し	
実施概要	時 期	内 容
	(例) 4/上	(例) 定植実習
	4/22	ナス、ポップコーンの種蒔き実習
	5/13	ナス苗、その他野菜苗定植実習
	6/30	ナス調理実習
	8/4	ポップコーン収穫、干し作業実習
10/27	ポップコーン調理実習	
学校からの評価	「できているものを食べるだけでなく、種蒔きから食べるまでの一連の実習をしたことによって児童が食材への関心を持つようになった」 「また機会があれば実施して欲しい」等の感想を頂きました。	
児童からの声	「なすびが嫌いだったけど自分で栽培してみたら食べられるようになった。」 「なすびがこんなにおいしいと思わなかった。」「ミニトマトが数十個も収穫できてうれしかった。また栽培してみたい。」等、多数の感想を頂きました。	
実施担当者の感想 今後の課題・要望	先生方のご協力もあり、播種から収穫、調理までの一連の実習をスムーズにすすめることができたとおもいます。また、児童たちの反応をみると、この食育授業によって「食育」という言葉の意味を多少なりとも理解してもらえたのではないかと思います。これを機に児童の普段何気なく食べている食材にもっと関心をもってもらえたらいいなと思いました。 課題と要望はどこまで学校側の要望を受け入れられるかの対応に苦慮したので細かいルールが決まっていたらもっとやりやすくなると思います。	

食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 滋賀県支部

実施担当会員社名	(株) 太田種苗	
実施校名	<u>滋賀県 近江八幡市立北里小学校</u> <u>2年生</u> <u>3クラス</u> <u>合計 52名</u>	
実施期間	9月～12月	
栽培品目(品種)	大根「耐病総太り」カブ「万木カブ」 二十日大根「雪小町」	
提携協力先	(例) JA〇〇、NPO 法人〇〇 無し	
実施概要	時 期	内 容
	(例) 4/上	(例) 定植実習
	9/9	カブ・大根種蒔き実習
	10/16	二十日大根種蒔き実習
	12/17	カブ・大根収穫、調理実習
12/18	カブ・大根試食会	
学校からの評価	「収穫の日はとても寒かったのですが、子供たちの表情はとても生き生きと してました。」「カブの漬物もすごくおいしく、もっとおかわりちょうだい。 という声がたくさん出ました。」「多くの子供たちが自分で育てた野菜が大好き になったようでよい経験ができたと思います。」との感想を頂きました。	
児童からの声	「赤カブが嫌いだったけど好きになった。」 「お漬物が嫌いだったけど食べられるようになった。」 「今回の実習で野菜全体への興味を持つようになった。」 「また野菜を栽培してみたい。」等多数の感想を頂きました。	
実施担当者の感想 今後の課題・要望	最終の試食会では「漬物がこんなに美味しいと思わなかった。」また、今まで 野菜を栽培したことがなかった児童からも「また来年も何か栽培してみたい。 」など児童の直の声が聞けてとてもうれしく思いました。これらの感想か ら食育授業によって、児童たちの野菜嫌いが確実に減り、野菜への興味もわ き、次につながる確かな手ごたえを感じることができました。 課題・・・学校行事が忙しい時期で時間がとれず、対応が遅れた。 学校からの要望が多くどこまでどこまで取り入れられるか解らず 対応に苦慮した。	